

## 設定 Amazon DynamoDB 情報

## 説明

## リージョン 情報

AWS がデータセンターをクラスター化している世界各地の物理的な場所です。

アジアパシフィック (東京)

## DynamoDB 機能を選択

料金を見積もる DynamoDB 機能を選択します。

- ☐ DynamoDB on-demand capacity
- ☒ DynamoDB provisioned capacity
- ☐ DynamoDB Accelerator (DAX) clusters
- ☐ DynamoDB Streams
- ☐ DynamoDB Backup and restore
- ☐ DynamoDB change data capture
- ☐ DynamoDB Data export to Amazon S3

## DynamoDB provisioned capacity

## テーブルクラス 情報

DynamoDB には、コストの最適化に役立つよう設計された 2 つのテーブルクラスが用意されています。DynamoDB のスタンダードテーブルクラスはデフォルトであり、多くのワークロードに推奨されています。DynamoDB 標準 – 低頻度アクセス (DynamoDB 標準 – IA) テーブルクラスは、アクセス頻度が低いデータを保存しており、主要なコストがストレージであるテーブル向けに最適化されています。各テーブルクラスでは、データストレージと読み書きリクエストについて、異なる料金が適用されます。

テーブルクラス  
テーブルクラスを選択

標準

## ▼ データストレージ

このセクションの計算には、AWS 無料利用枠の割引は含まれません。

データストレージサイズ

15

GB

平均項目サイズ (全ての属性)

1

KB

▶ 計算を表示

## ▶ 書き込み設定

## ▼ 読み取り設定

このセクションの計算には、AWS 無料利用枠の割引は含まれません。

ワークロードの読み取り整合性を指定します。

## 結果整合性

ここで返されるレスポンスには、最近完了した書き込みオペレーションの結果が反映されていない可能性があります。

100

%

強力な整合性

これまでに成功したすべての書き込みオペレーションを反映した、最新のデータを含むレスポンスを返します。

0

%

トランザクション

原子性、整合性、分離性、耐久性 (ACID) のすべてが提供されない場合は失敗する、調整された読み込みオペレーションを有効にします。

0

%

ベースライン読み取りレート

オフピーク期間中にワークロードが必要とする 1 秒あたりの読み込み数を入力します。

3500

/秒

ピーク読み込みレート

ピーク期間中にワークロードが必要とする 1 秒あたりの読み込みの最大数を入力します。

3500

/秒

ピーク読み込みアクティビティの時間

読み込みワークロードがピーク時に動作する 1 か月あたりの時間数を入力します。

72

時間/月

リザーブドキャパシティでカバーされるベースライン読み取りの割合

リザーブドキャパシティは、ピーク読み込みレートにも適用されます。

100

%

読み込みリザーブドキャパシティ期間

1 年

▶ 計算を表示

## DynamoDB provisioned capacity 見積り

Monthly write cost (monthly)	26.76 USD
DynamoDB data storage cost (monthly)	4.28 USD
Monthly read cost (monthly)	38.11 USD
<b>合計月額コスト:</b>	<b>69.15 USD</b>
Upfront write cost (upfront)	171.40 USD
Upfront read cost (upfront)	615.60 USD
<b>前払いコストの合計:</b>	<b>787.00 USD</b>

## Amazon DynamoDB 見積り

<b>合計月額コスト:</b>	<b>69.15 USD</b>
<b>前払いコストの合計:</b>	<b>787.00 USD</b>

キャンセル

見積りに追加

### 承認

AWS 料金見積りツールでは、AWS の料金見積りのみが提示され、適用される可能性がある税金は含まれていません。実際の料金は、AWS のサービスの実際の使用状況など、さまざまな要因によって異なります。 [詳細](#)